

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成24年6月11日

大分県知事

殿

## 提出者

住所 大分県別府市船小路町4番41号

氏名 大東建託株式会社 別府 支店

支店長 中野 健治

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0977-26-7689

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、 平成23年度の産業廃棄物  
処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	大東建託株式会社 別府 支店
事業場の所在地	大分県別府市船小路町4番41号
事業の種類	D06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	平成23年4月1日から平成24年3月31日

## 産業廃棄物処理計画における目標値

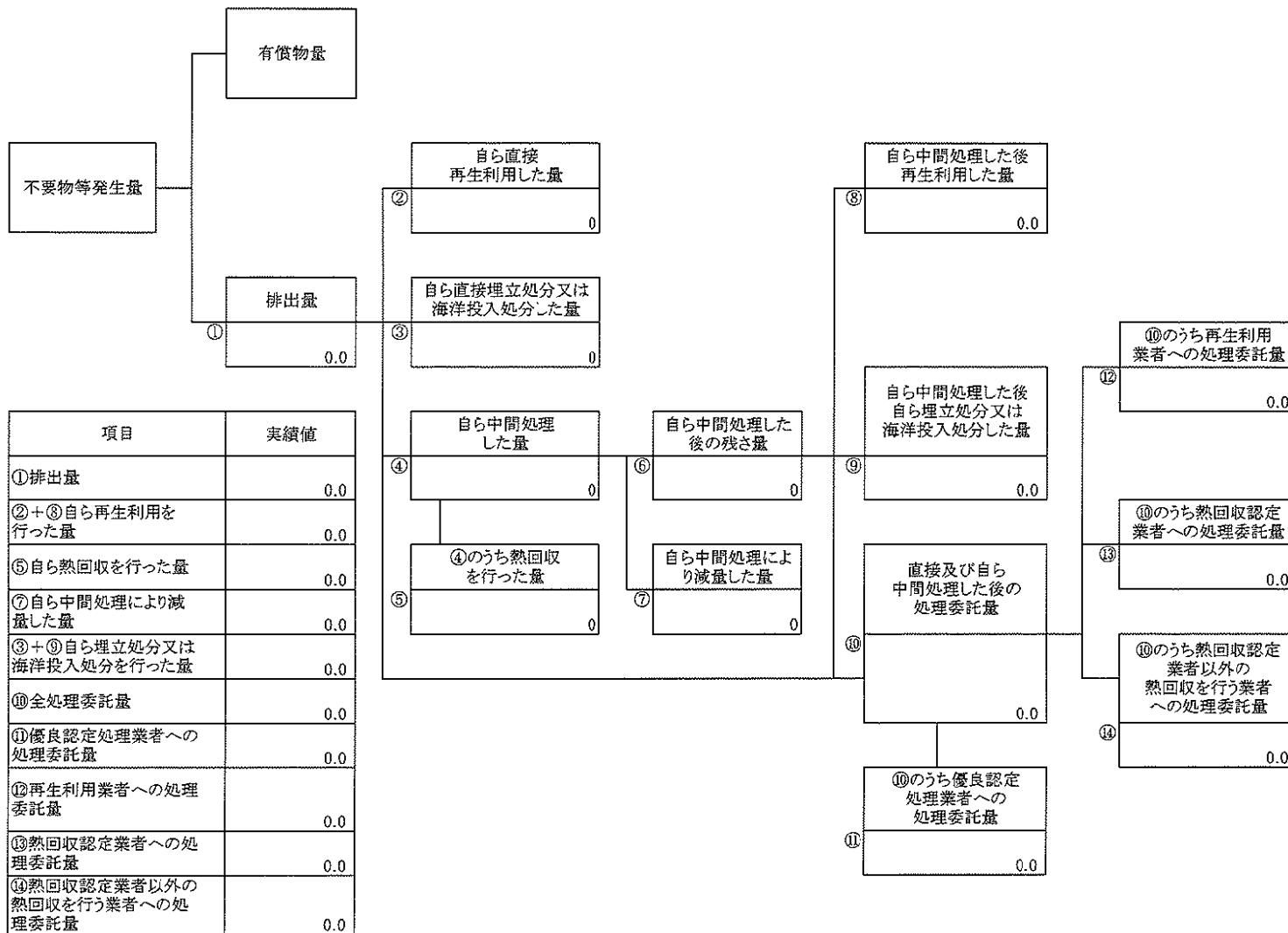
項目	目標値	項目	目標値
排出量	930.64t	全処理委託量	930.64t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	744.5
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

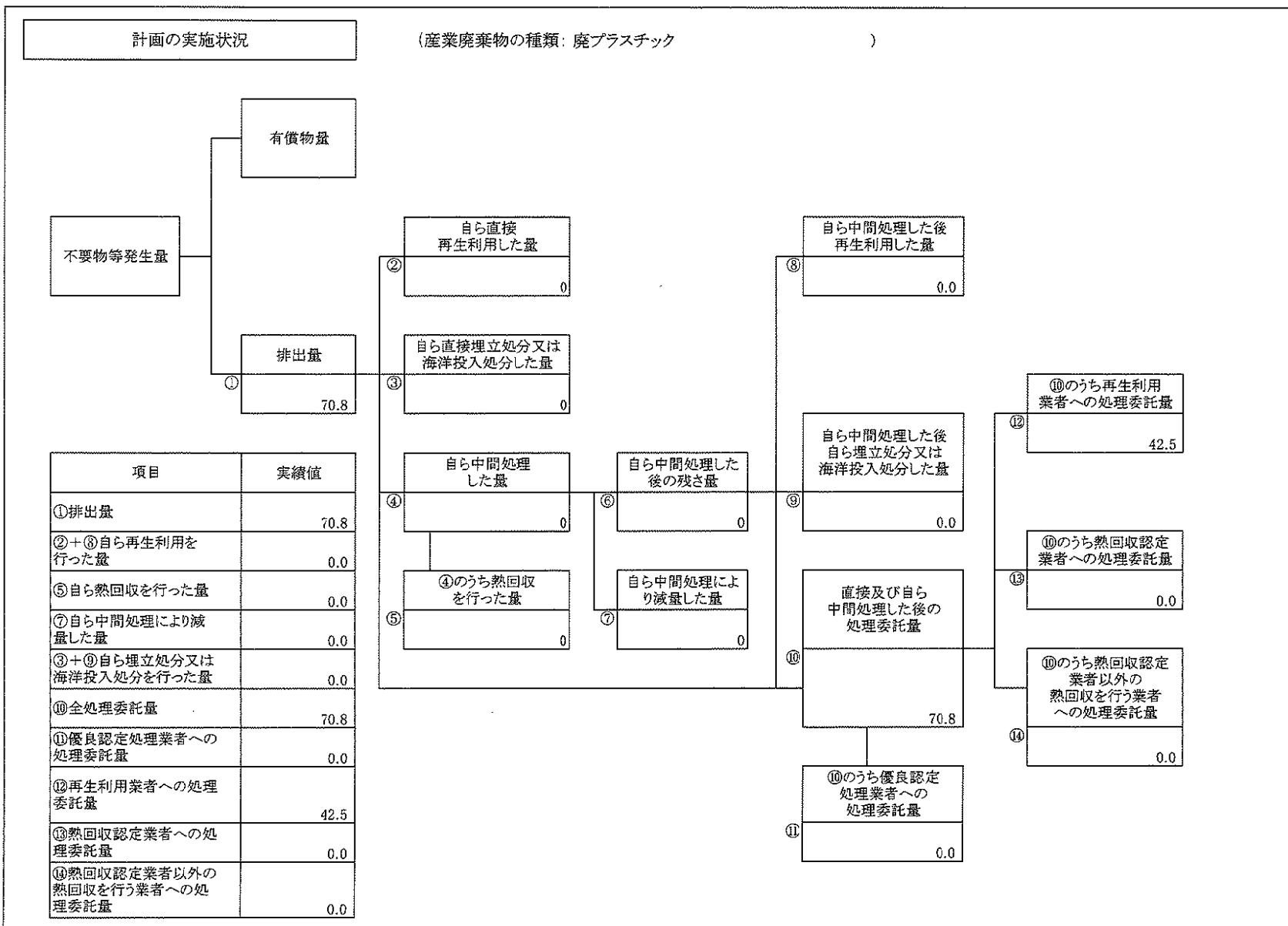
(日本工業規格 A列4番)

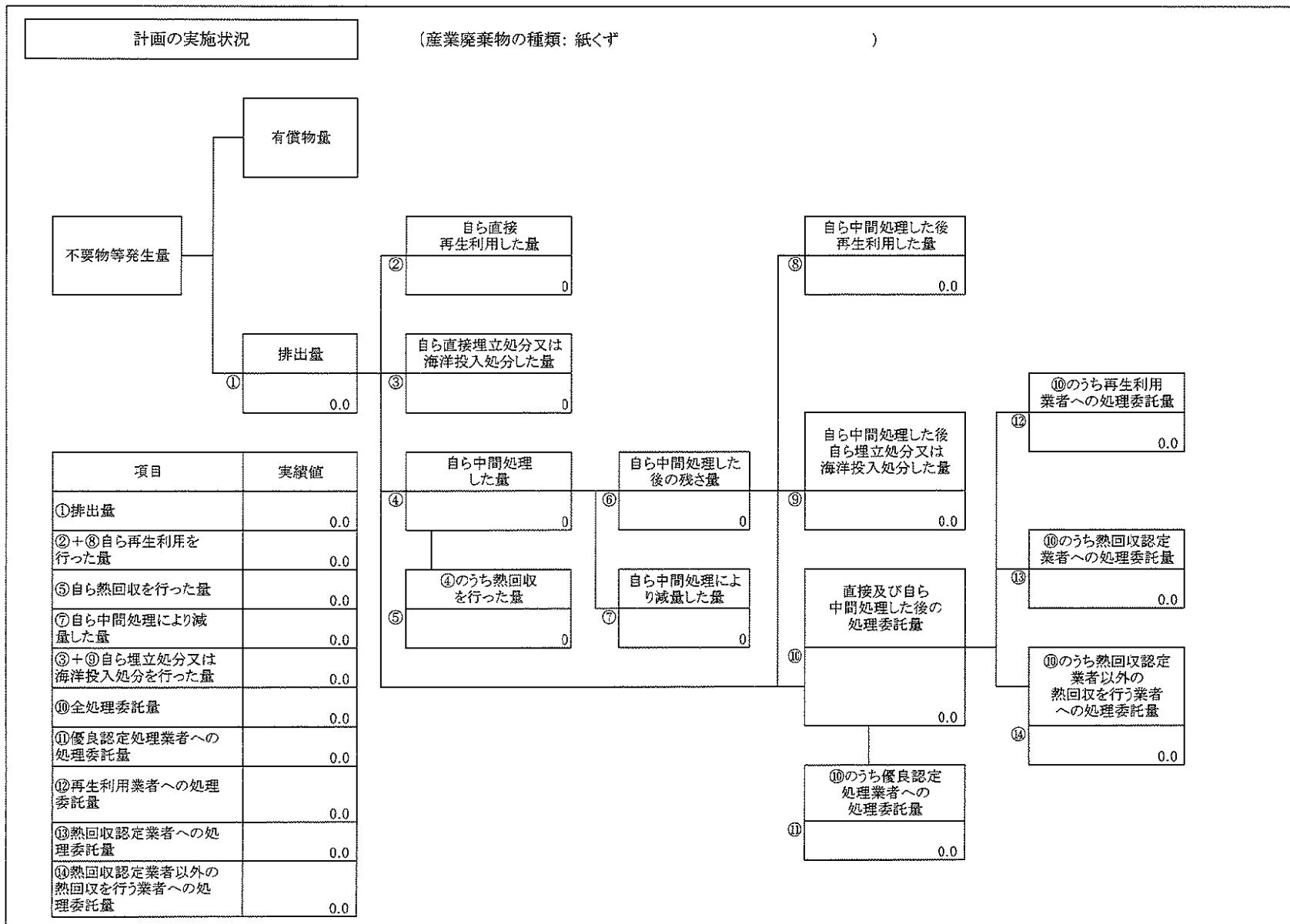


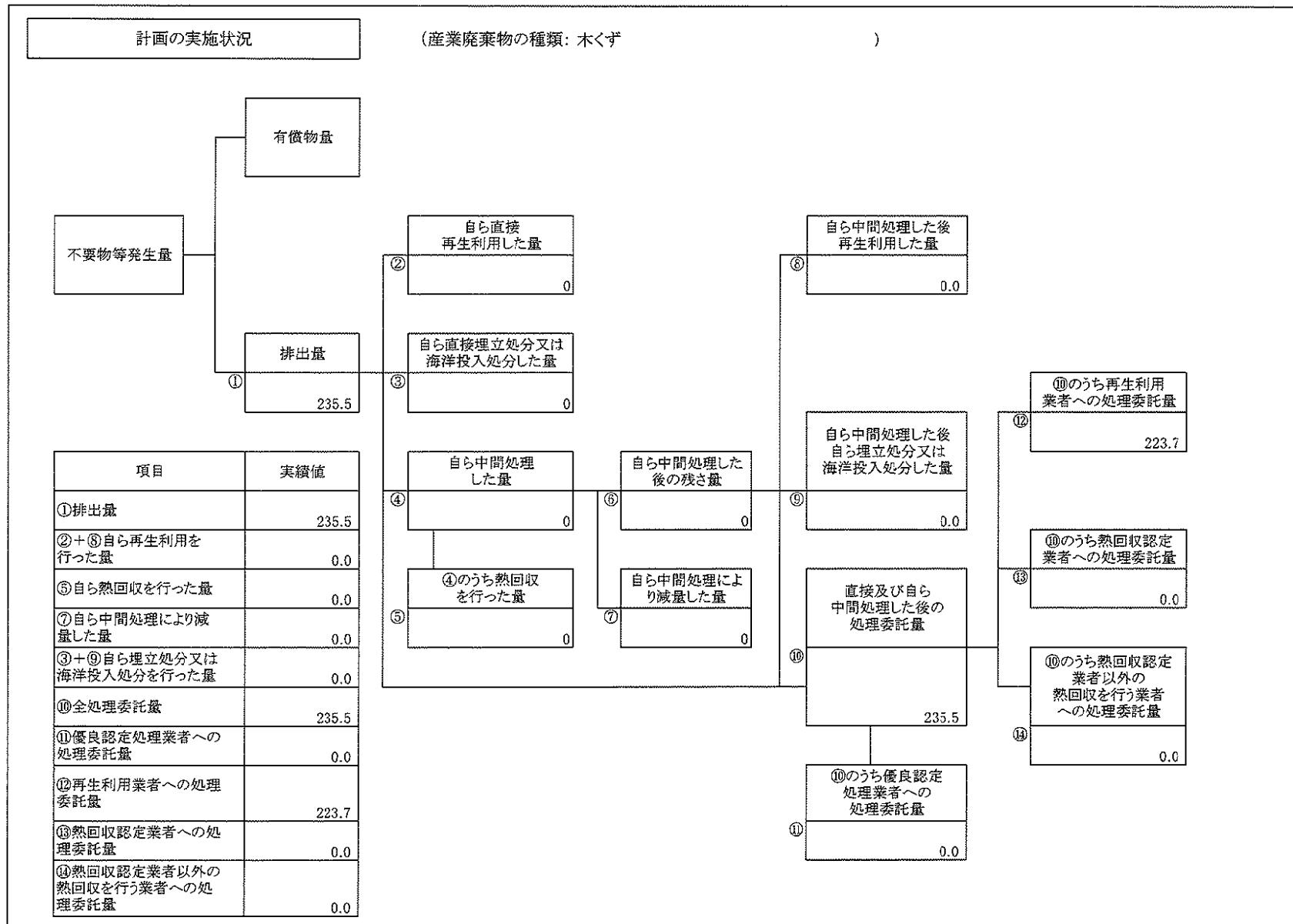
## 計画の実施状況

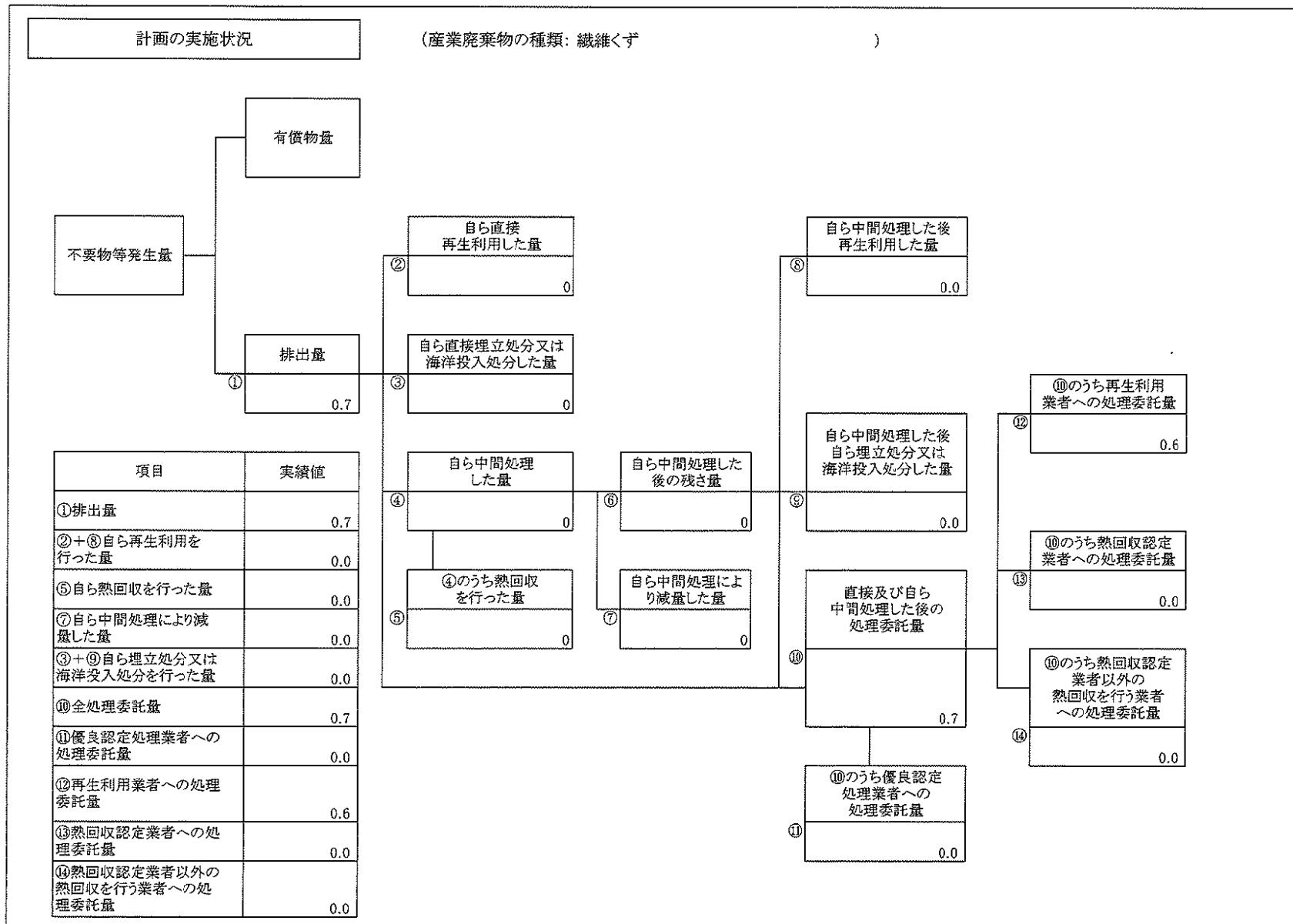
(産業廃棄物の種類: 建設汚泥 )

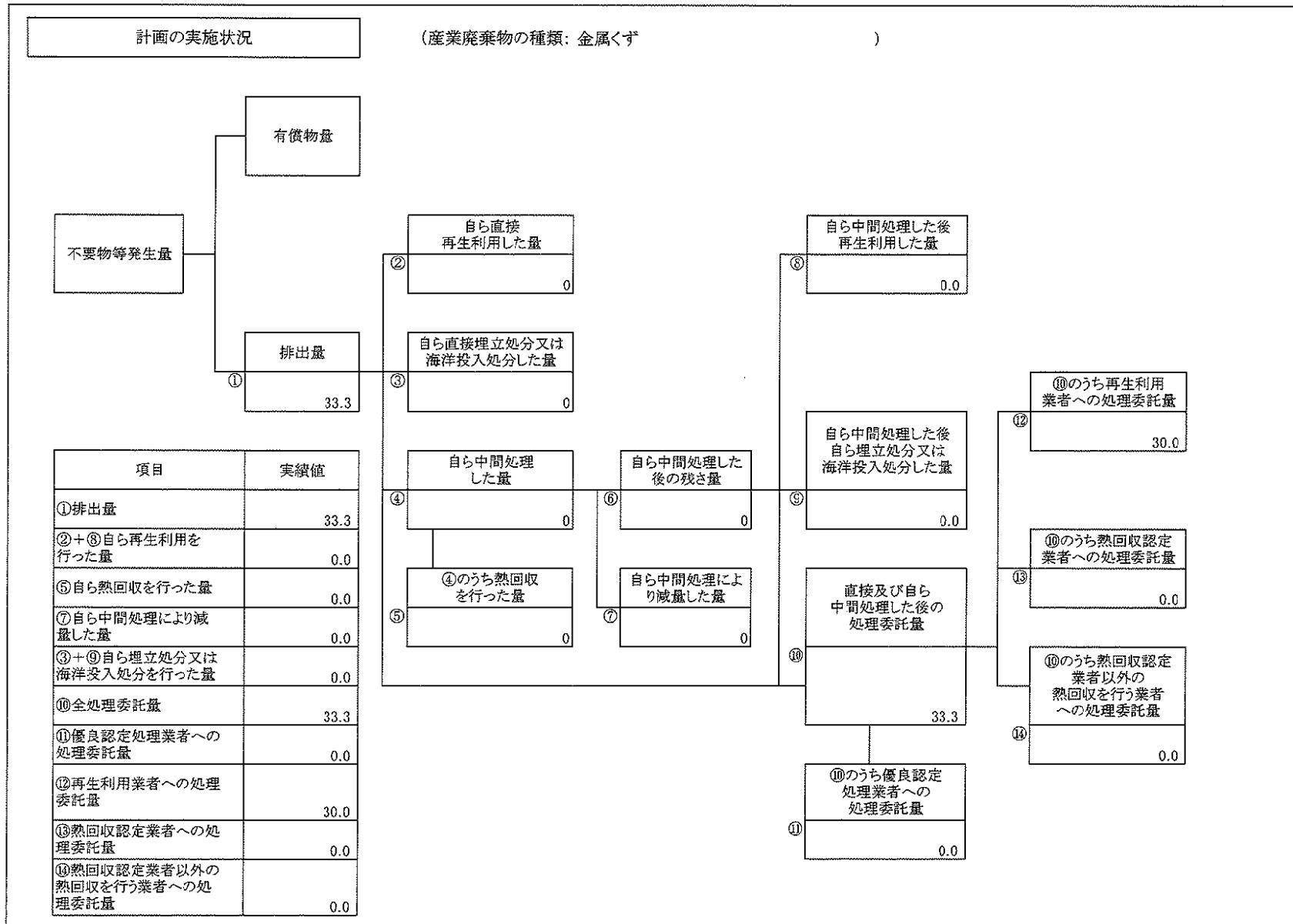


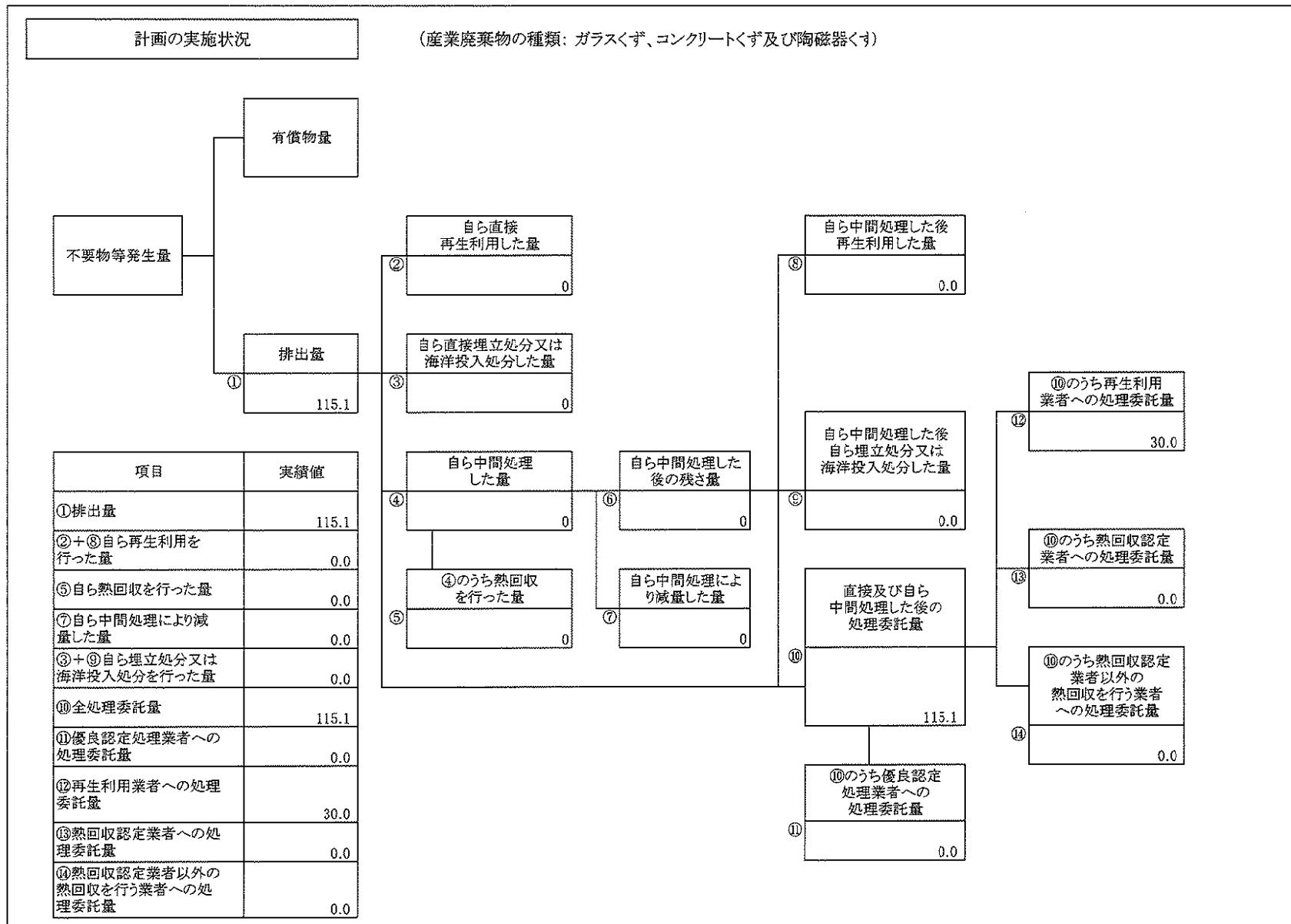


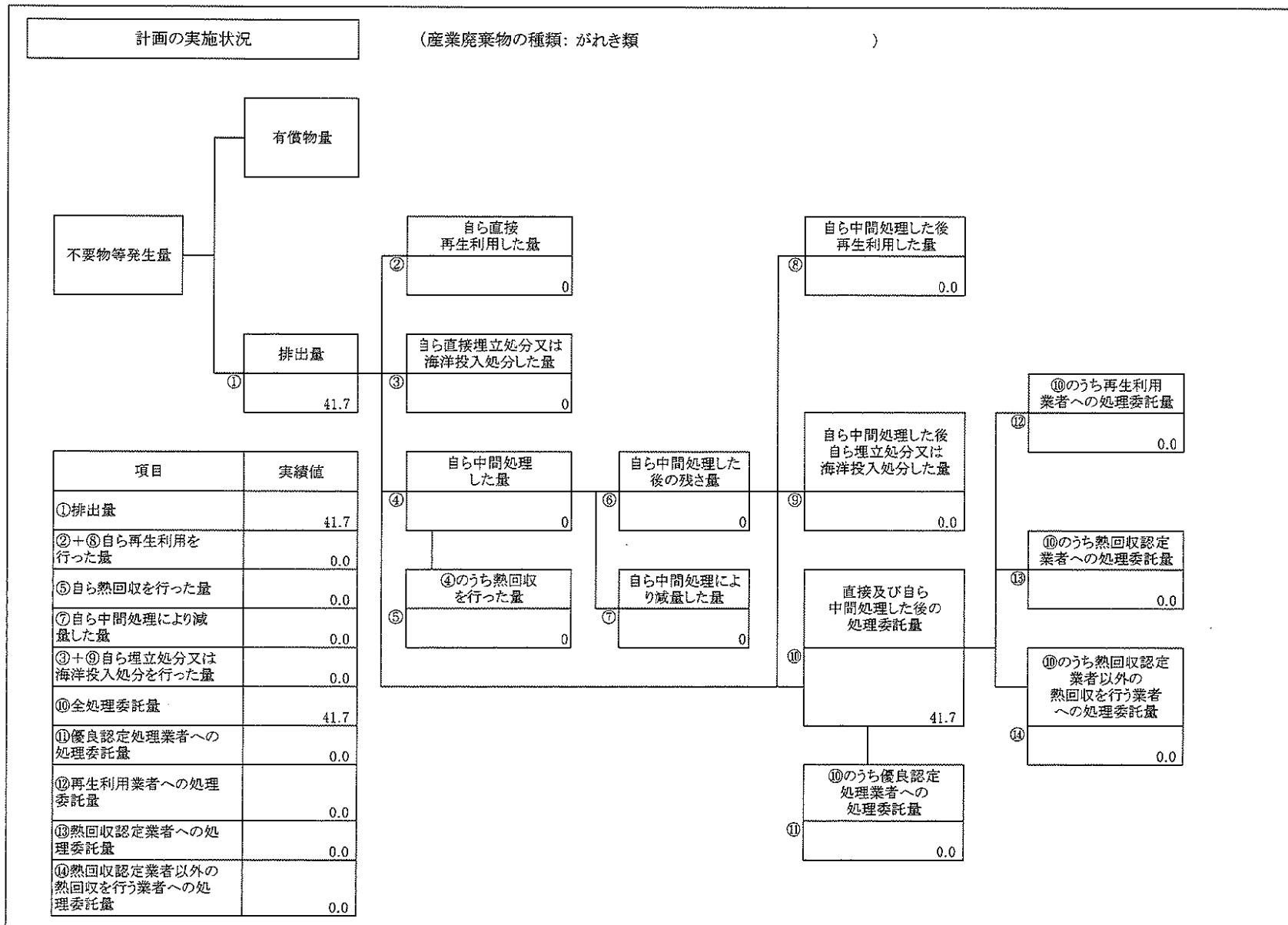


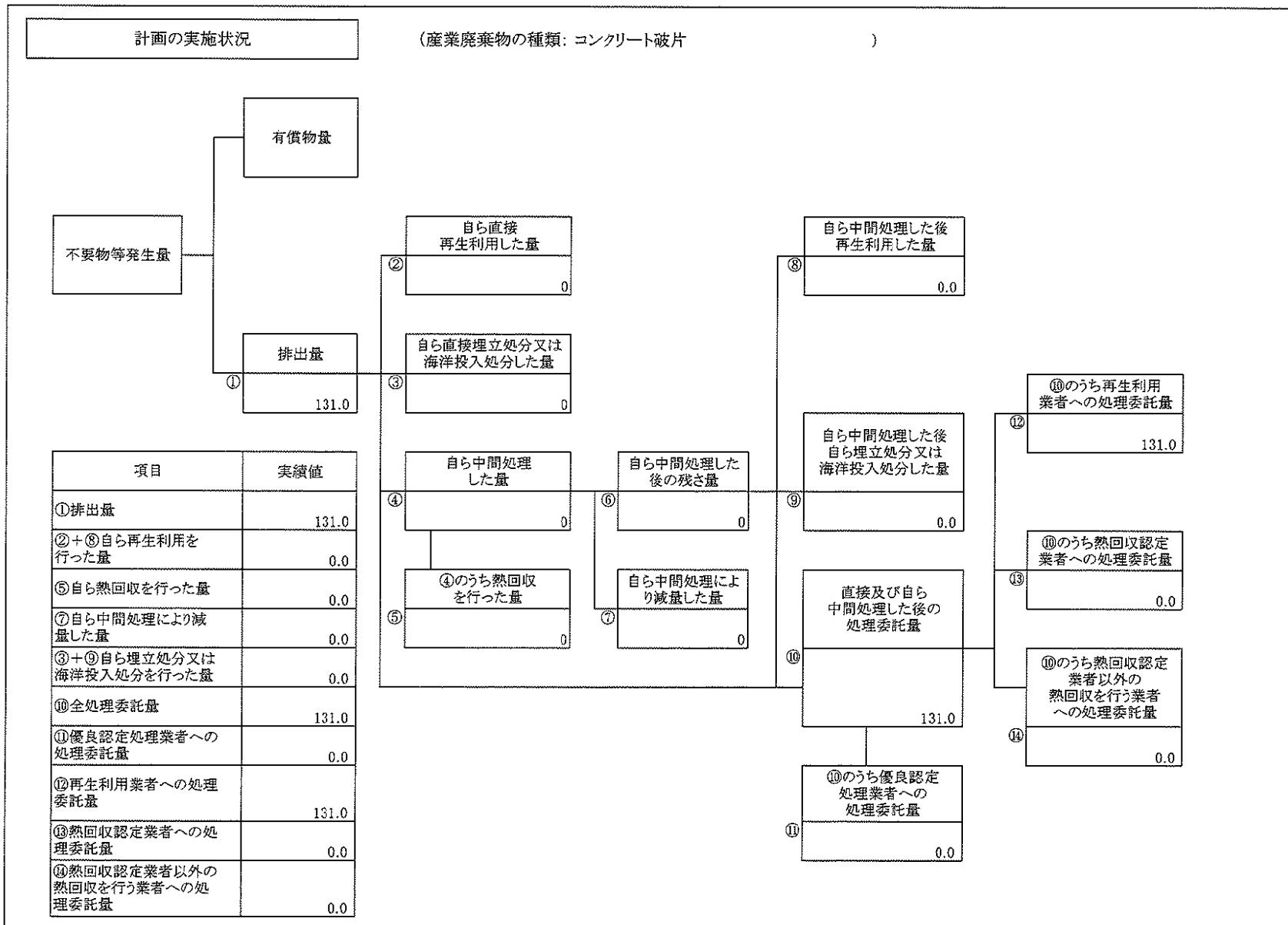


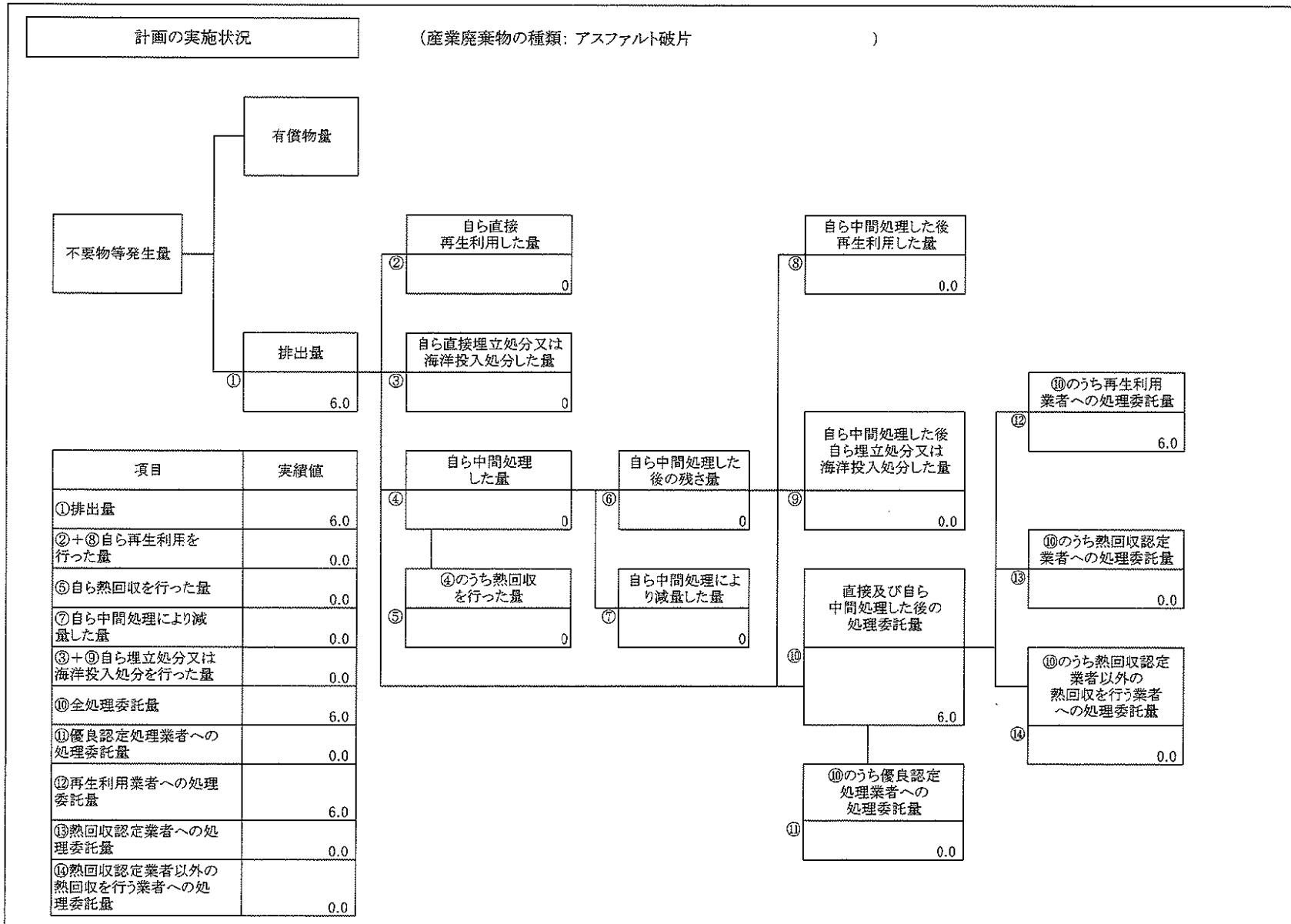


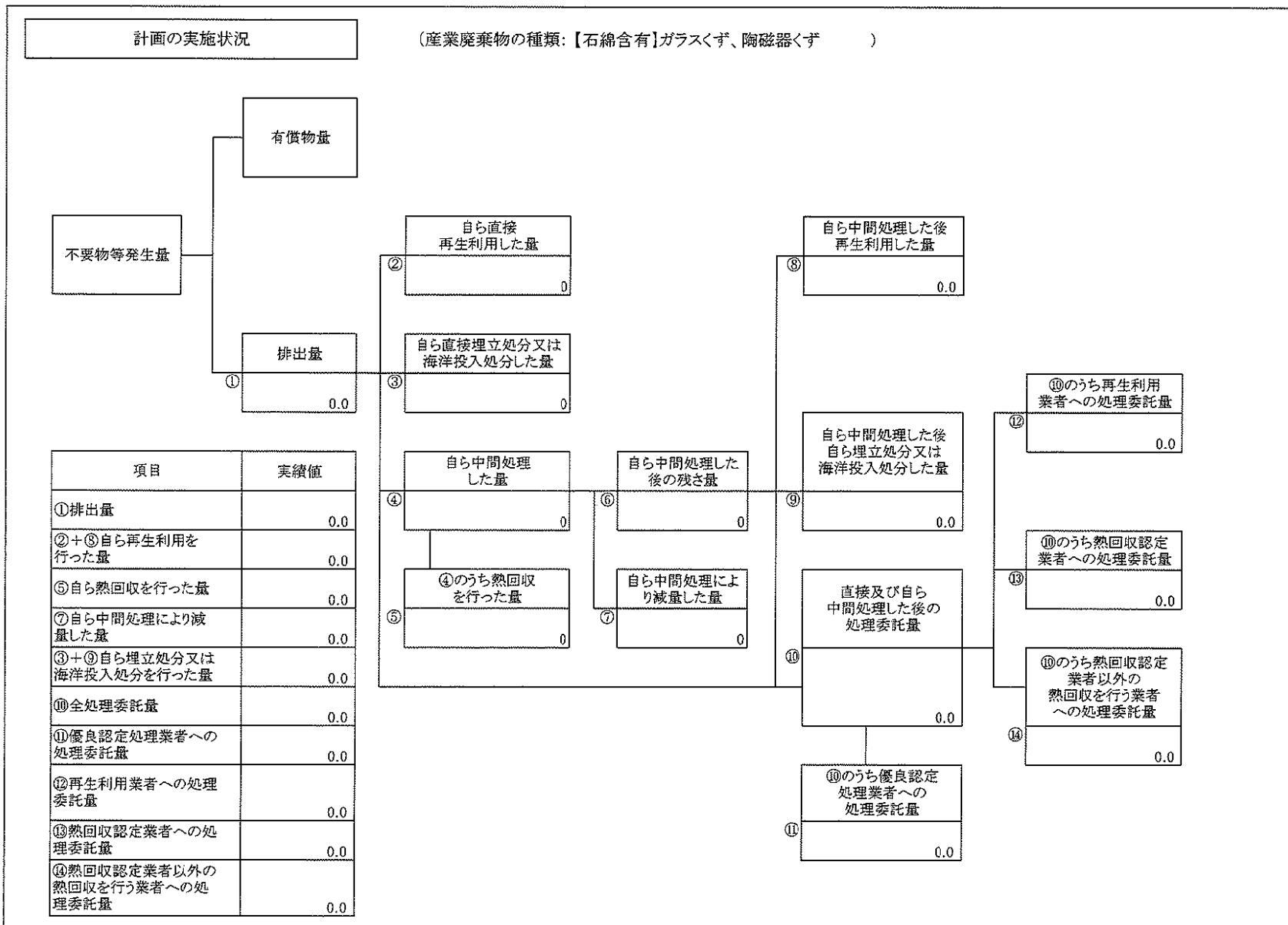


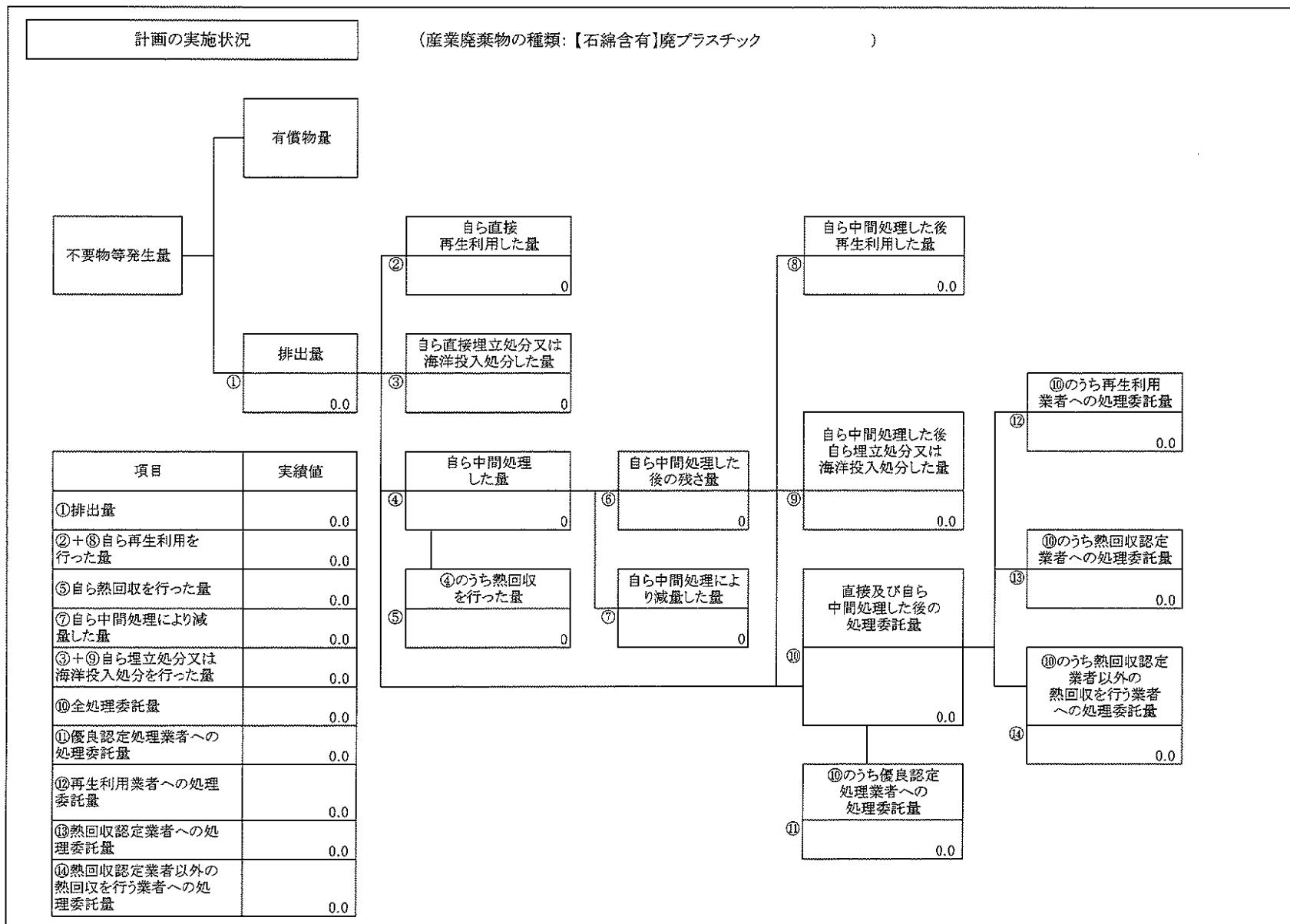






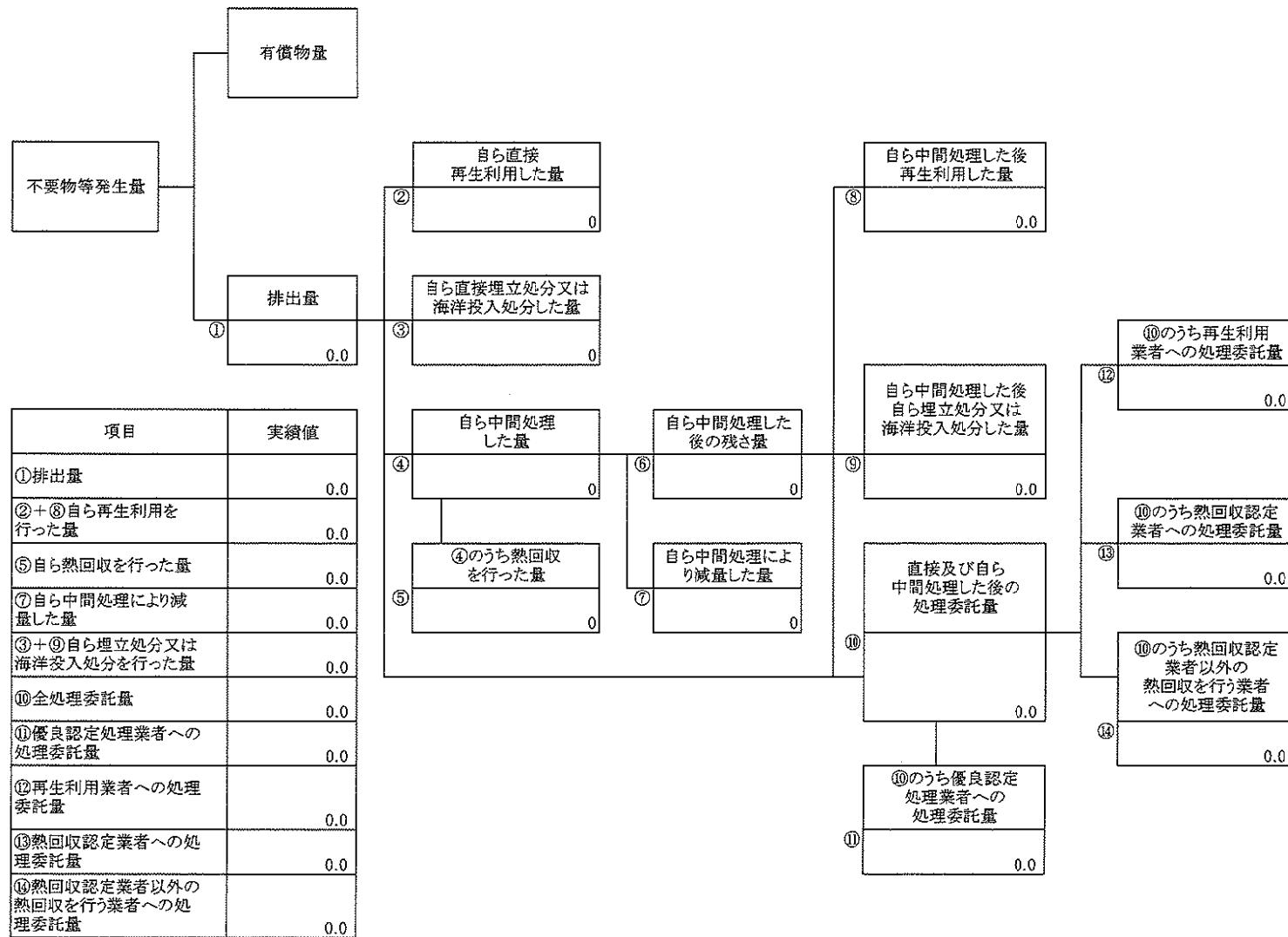






## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:【石綿含有】がれき類)



## 備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。

産業廃棄物処理計画実施状況内訳

整 理 番 号 :

(単位:トン)

項目	廃棄物の種類 詳細	発生量の目標	①産業廃棄物発 生量	②自己直接再生 利用	③自己直接埋立 処分又は海洋投 棄	④自己中間処理 量	⑤自己中間処理 残さ量	⑥自己中間処理 後再生利用量	⑦自己中間処理 後自己埋立処分	⑧直接委託及び 自己処理後委託	⑨再生利用業者 への処理委託量	⑩熱回収認定業 者への処理委託
汚泥												
	小計		0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
廃プラスチック												
	小計		70.84	0	0	0	0	0	0	70.84	42.50	0.00
紙くず												
	小計		0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
木くず												
	小計		235.46	0	0	0	0	0	0	235.46	223.70	0.00
繊維くず												
	小計		0.72	0	0	0	0	0	0	0.72	0.60	0.00
金属くず												
	小計		33.34	0	0	0	0	0	0	33.34	30.00	0.00
ガラスくず、コンクリートく ず及び陶磁器くず												
	小計		115.10	0	0	0	0	0	0	115.10	0.00	0.00
石膏ボード												
	小計		128.00	0	0	0	0	0	0	128.00	115.20	0.00
がれき類												
	小計		41.74	0	0	0	0	0	0	41.74	0.00	0.00
コンクリート破片												
	小計		131.00	0	0	0	0	0	0	131.00	131.00	0.00
アスファルト・コンクリート 破片												
	小計		6.00	0	0	0	0	0	0	6.00	6.00	0.00
【石綿含有】ガラスくず、コ ンクリートくず及び陶磁器 くず												
	小計		0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00

(単位:トン)

廃棄物の種類 項目	詳細	発生量の目標	①産業廃棄物発生量	②自己直接再生利用	③自己直接埋立処分又は海洋投	④自己中間処理量	⑤自己中間処理残さ量	⑥自己中間処理後再生利用量	⑦自己中間処理後自己埋立処分	⑧直接委託及び自己処理後委託	⑨再生利用業者への処理委託量	⑩熱回収認定業者への処理委託
【石綿含有】廃プラスチック												
	小計		0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
【石綿含有】がれき類												
	小計		0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
【石綿含有】紙くず												
	小計		0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
混合(安定型)												
	小計		0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
混合(管理型)												
	小計		0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
	小計		0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
	小計		0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
	小計		0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
	小計		0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
	小計		0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
	合 計		762.19	0	0	0	0	0	0	0	762.19	549.00